

平成 30 年度 学術集会プログラム委員会活動報告

委員長：米田 光宏 副委員長：盛武 浩

委員：犬飼 岳史、副島 俊典、高木 正稔、高間 勇一、滝 智彦、
長江 千愛、宮地 充、義岡 孝子、渡邊 健一郎（以上委員）

報告事項

1. 委員会開催

2019 年 7 月 5 日 14 時～16 時 AP 品川 出席者 22 名

2019 年 7 月 29 日 18 時～19 時 30 分 web 会議 出席者 19 名

2. 第 61 回日本小児血液・がん学会学術集会優秀演題（敬称略）

演題名： 難治性脈管異常に対するシロリムス療法：
多施設共同臨床試験の中間解析結果

筆頭演者： 小関 道夫

所属施設： 岐阜大学医学部附属病院小児科

演題名： 小児急性リンパ性白血病後の二次がんへの *NUDT15* 多型
の関与

筆頭演者： 吉田 仁典

所属施設： 国立成育医療研究センター研究所
小児血液・腫瘍研究部

演題名： 霊長類モデルを用いた piggyBac トランスポゾン遺伝子
改変 GMR CAR-T 細胞の安全性評価

筆頭演者： 師川 紘一

所属施設： 信州大学医学部小児医学教室

演題名： Wilms 腫瘍に関する日英間の疫学比較

筆頭演者： 中田 佳世

所属施設： 大阪国際がんセンター がん対策センター

以上

文責：米田 光宏